査読報告書作成

研究リテラシー入門シリーズ：研究の世界A

京都大学高等教育研究開発推進センター
情報メディア教育開発部門
小山田耕二

情報学研究科公開講座

査読報告書の書き方

http://www.hpcc.jp/acs/rules/reviewer.html

- 採録条件
  - 回答書のことを考慮して、採録条件は番号列挙書きにすること。
  - 「採録判定に必要な条件」を明確に書くこと。
    - 「×××が不明確なので説明せよ」のような条件文は書かない。
    - 「×××をすべきです」のような曖昧な条件文を書かない。
- 週末に回答書・修正稿が完成するように配慮する。

グループ作業

- 各担当論文ごとに
  - 論文概要を確認（編集委員長）
  - 査読結果について数分説明（査読担当者）
  - 週末に修正稿ができるか？の観点で質疑（編集委員長）
    - 仮説を検証するために再実験が必要　×
    - 原材料を使って検証できる仮説を修正　○
  - 採録条件を2つ程度に絞り込む（査読担当者）
    - 以下の2点を領域固有の内容に変換すること
      - 問題を絞り込むこと
      - 仮説を明確化すること
  - 査読報告書を作成（編集委員長）
    - 採録条件
    - 論文をよくするコメント（もともとの採録条件のうち絞込みの結果、条件からはずれたものも含める）